

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000423	福知山観光協会運営補助事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興			担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	一般社団法人 福知山観光協会運営事業補助金交付要綱								
構成予算事業			会計		款		項		目
230131	福知山観光協会運営補助事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: 福知山観光協会 )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		福知山の観光及び関係事業の推進並びに発展を目的とする福知山観光協会に補助金を交付し、本市の観光事業を充実させ、観光客の誘致を図る。							
対象 (誰・何を対象に)		観光客、市内観光関係者							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		「福知山観光協会」への補助金 【福知山観光協会】 事業内容：・観光案内所の運営（観光案内業務、レンタサイクル、観光情報の提供、観光ガイドの拠点等） ・観光宣伝及び地場産品の宣伝（観光パンフレットの作成、HPの運営、観光キャンペーン、JRふれあいハイキング、土産品PR、うまいもの展、市内外で開催されるイベントでの特産品等のPR及び販売等） ・観光関係団体との連携、イベント支援							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	負担金補助及び交付金	千円	6,500	6,500	6,500	7,155
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	6,500	6,500	6,500	7,155
	人件費	千円	1,080	1,080	600	660
	総事業費(A+B)	千円	7,580	7,580	7,100	7,815
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	7,580	7,580	7,100	7,815

# 計画事業評価表

計画事業		000423 福知山観光協会運営補助事業							
活動指標名	単位	平成28年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度	
		観光案内所開所日数	日	359		359		359	
				360		359		359	
				21.056		19.777		21.769	
推奨土産品出店回数	回	20		20		20		20	
				14		13		7	
				541.429		546.154		1116.429	
成果指標名	単位	平成28年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度	
観光入込客	人	839,000		815,000		1,224,630		1,206,900	
				920,189		792,139		856,662	
推奨土産品登録数	個	158		154		150		150	
				145		149		137	
観光案内所利用者数(来訪者・電話案内)	人	18,000		18,000		18,000		18,000	
				11,927		11,683		12,586	

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		今後、人口減少、高齢化に伴う地域内消費の減少により、地域経済は縮小することが予想される。 そのような中、観光による自然や歴史、文化等の資源の活用により、地域独自の創意工夫を生かした取り組みを行うことで、地域の活性化に大きく寄与するものである。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		観光が地域にもたらす経済効果は極めて大きい。 観光協会の組織強化を図ることで、観光振興の担い手の裾野を広げることができるとともに観光客の誘客事業に力を入れることで、本市の観光振興及び観光客誘致による経済効果が見込まれる。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		いずれの自治体においても観光協会は、行政の支援がなければ自主運営は困難であり、今後は、行政支援の軽減に向けた収益事業の展開、新規会員の獲得等、自主財源の確保策について手立てを講じる必要がある。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 今後ますます多様化・増大する観光ニーズに迅速に対応し、観光客のリピーターを増やすためには、きめ細かな観光情報の発信や地域の特色を生かしたおもてなしが必要不可欠である。 その中心的役割を担う観光協会の運営については行政主導から自由な発想の民間主導に移行することが必要であり、また、安定した組織運営を行うためには、独自財源の増加も含めた組織の強化が必要(平成27年4月に法人化) 今後は、市と観光協会がそれぞれの役割を果たしながら、近隣自治体や民間団体等、関係機関とも連携し、観光誘客事業を展開し、交流人口の拡大を図っていく。			
成果の方向性	拡充 × ○				
	維持 × ×				
	縮小 × ×				
	休廃止 × ×				
	皆減 縮小 維持 拡大				
	コスト投入の方向性				

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000424	歴史街道推進協議会事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成20年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230306	歴史街道推進協議会事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者: )							
補助金			( 補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			歴史街道推進協議会に加入し、本市の歴史街道をはじめとする歴史的・文化的観光資源を積極的にPRすることによって、観光振興を図る。 また、歴史街道という共通のテーマのもと広域連携かつ官民連携によるネットワークを構築することで情報発信を強化し、福知山市のPRにつなげる。							
対象 (誰・何を対象に)			観光客							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			「歴史街道推進協議会」への負担金 【歴史街道推進協議会】 構成団体：省庁、経済団体、民間企業、自治体等 事業内容：広報活動、北近畿交流連携会議の開催、シンポジウム・講演会・勉強会の実施 歴史街道インフォメーションセンターの開設（福知山観光案内所、観光協会大江支部）							
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	負担金補助及び交付金	千円	100	100	100	100
		旅費	千円	36	11	27	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	18
	小計	千円	136	111	127	118	
	B	人件費	千円	240	240	240	240
	総事業費(A+B)	千円	376	351	367	358	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント						
	一般財源	千円	376	351	367	358	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000424 歴史街道推進協議会事業						
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		会議・勉強会参加回数	目標	回	5	5	5	5
			実績			1	2	2
			単位コスト			351.000	183.500	179.000
		目標	実績					
			単位コスト					
			目標					
		実績	実績					
			単位コスト					
	目標							
	成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		観光入込客	目標	人	839,000	815,000	1,224,630	1,206,900
実績					920,189	792,139	856,662	
目標								
実績								
目標								
実績								

事項		担当課評価																							
担当課評価	<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	歴史街道という共通のテーマのもと観光資源の効果的な連携によるネットワークを強化することができ、市として協議会に加入するメリットがある。																							
	<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	協議会に加入することによって、様々な情報が得られ、ともに連携することによってより効果的に調査・研究・情報発信ができる。																							
	<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	現在の予算の中で事業成果を高めるため、協議会の機能を活用した取り組みを進める。																							
	<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																							
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 現状のまま事業継続を行う。																							
成果の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×				
	拡充	×																							
維持	×		○	×																					
縮小	×		×	×																					
休廃止		×	×	×																					
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="5">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性																		
	皆減	縮小	維持	拡大																					
コスト投入の方向性																									

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000425	観光おもてなしプラン促進事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	地域振興部		
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課		
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	継続事業		
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業		
施策						自由区分3	棚卸し未実施		
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230101	観光おもてなしプラン促進事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		「観光ガイド養成講座」及び「タクシー乗務員観光ガイド養成講座」を開催し、観光ガイドの資質向上及び観光ガイドの増員・充実を図りおもてなしプランを充実させる。							
対象 (誰・何を対象に)		観光客及び市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		一般市民及びタクシー乗務員を対象として、ガイドのノウハウと市内の観光資源を学ぶ観光ガイド養成講座を開催。							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	報酬	千円	0	49	0	19
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	35	0	53	0
	旅費	千円	3	0	0	0
	その他	千円	24	0	11	0
	小計	千円	62	49	64	19
B	人件費	千円	960	960	1,200	1,200
総事業費(A+B)		千円	1,022	1,009	1,264	1,219
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	10
	地方債・その他特財 コメント					
一般財源		千円	1,022	1,009	1,264	1,209

# 計画事業評価表

計画事業		000425 観光おもてなしプラン促進事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	養成講座実施数	目標	回	6	6	6	6
		実績			7	7	5
		単位コスト			144.143	180.571	243.800
	歓迎フラッグ作成枚数	目標	枚				
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	観光ガイド数	目標	20	20	20	22	
		実績		24	24	18	
	受講者数	目標	30	30	30	30	
		実績		20	15	16	
	歓迎フラッグ販売枚数	目標	50	50	100	100	
		実績		0	0	2	

事項		担当課評価				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		観光客に、おもてなしの心をもって福知山の魅力を十分に案内することで、観光客の満足度を高め、何度も福知山を訪れていただくためのおもてなしプランを市として充実させている。 また、観光客のニーズの多様化により、今までの「見る観光」だけではなく、「体験する観光」を推進する必要がある				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		ガイド養成講座の実施により、観光案内人の資質の向上を図ることができる。そのことにより、観光客の満足度を高めリピーターとして何度も訪れていただくことが期待できる				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		必要最小限の経費である。				
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>				
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要) 講座を修了された方が実際にガイドとして活躍されるのは少人数であり、受講者に対してのフォローが必要である。 また、観光をめぐる環境は著しく変化しており、インバウンドの急増や着地・体験型観光への対応も見逃せない状況となっている。 そのため、外国人客に対応するため、外国語講座や外国語表記メニュー作成支援などの受け皿づくりに26年度から着手している。				
成果の方向性	拡充 ×    ○					
	維持 ×    ×					
	縮小 ×    ×					
	休廃止    ×    ×    ×					
皆減 縮小 維持 拡大		コスト投入の方向性				

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業		000430	ドッコイセまつり活性化事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度		担当部名	地域振興部					
基本理念	43	観光の振興			担当課	観光振興課					
基本方針	01	地域資源を活性化する			新規継続区分	継続事業					
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業					
施策					自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	福知山ドッコイセまつり事業補助金交付要綱										
構成予算事業			会計	款	項	目					
230127	ドッコイセまつり推進事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
実施方法	国庫補助事業		府補助事業			市単独事業					
	直接実施										
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )										
	補助金 (補助先: 福知山ドッコイセまつり実行委員会)										
事務事業の意図	<p>(どのような状態にしたいか)</p> <p>「福知山ドッコイセフェスティバル」、「福知山ドッコイセまつり」を実施することにより、市無形民俗文化財であり400年の伝統ある「福知山音頭と踊り」を市民や観光客に楽しんでいただくとともに市内外に広くPRし、観光資源として活用する。 また、伝統文化の地域への浸透と次世代への継承及び「ドッコイセ」のまち福知山として観光誘客の促進を図る。</p>										
対象	観光客及び市民 (誰・何を対象に)										
事業内容	<p>(手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)</p> <p>「福知山ドッコイセまつり実行委員会」及び「福知山踊振興会」への補助金</p> <p>【福知山ドッコイセまつり】 事業内容：官公庁・事業所・自治会他、各種団体等の「連」による参加及び一般参加者により福知山踊りを繰り広げる。 実施場所：広小路通り 補助金額：ドッコイセまつり実行委員会 (H27:1,700千円)</p> <p>【福知山ドッコイセフェスティバル】 事業内容：福知山踊振興会による地方演奏や踊りコンテスト、近隣地域からの民俗芸能団体披露等を実施。 実施場所：福知山市厚生会館 補助金額：福知山踊振興会 (H27:400千円)</p>										
関連事業	(同一目的事業等)										
事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		負担金補助及び交付金	千円	2,100	2,100	1,411	1,415				
		報酬	千円	0	0	0	0				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
		賃金	千円	0	0	0	0				
		報償費	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0				
		小計	千円	2,100	2,100	1,411	1,415				
		B	人件費	千円	720	720	360	300			
総事業費(A+B)		千円	2,820	2,820	1,771	1,715					
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0					
	府支出金	千円	0	1,050	705	0					
	国・府支出金コメント	みらい戦略一括交付金									
	地方債	千円	0	0	0	0					
	その他特財	千円	0	0	0	0					
地方債・その他特財コメント											
一般財源		千円	2,820	1,770	1,066	1,715					

# 計画事業評価表

計画事業		000430 ドッコイセまつり活性化事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	ドッコイセまつり開催日数	目標	日	5	5	5	5
		実績		4	1	1	
		単位コスト		705	1771	1715	
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
単位コスト							
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
入込客数(ドッコイセまつり)	目標	人	20,000	20,000	20,000	70,000	
	実績		4,600	677	3,200		
入込客数(ドッコイセフェスティバル)	目標	人	900	900	900	900	
	実績		800	800	800		
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		福知山踊りを通じて本市の個性と魅力を継承・発信し、交流・集客の促進につなげていくことのできる事業であるため、市として「福知山ドッコイセまつり実行委員会」及び「福知山踊り振興会」を支援する必要がある。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		福知山の夏を代表するイベントとして定着しており、毎年多くの入込客があり、本市のPRや誘客を図るものとして有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		現在の予算の中で、企画内容の充実、効果的な広報宣伝、効率的な事業運営となるような方策を今後も検討していく必要がある。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要) 若い方にも参加していただけるような事業展開(学生大会、こども大会等)により、毎年、老若男女を問わず参加があるが、参加者が減少傾向にある。 特に花火大会の開催見送り以降、参加者が減少していることから、事業内容やPR方法など参加者の増加に資する工夫が必要である。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
皆減 縮小 維持 拡充		コスト投入の方向性			



# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000432 福知山お城まつり支援事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	H28棚卸し(非公開)			
根拠法令	福知山お城まつり事業補助金交付要綱									
構成予算事業			会計	款	項	目				
230128	福知山お城まつり支援事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
事業基本情報	実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
	直接実施									
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )									
	補助金 (補助先: 福知山お城まつり実行委員会)									
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		平成26年度未実施 春の福知山を代表する「福知山お城まつり」を実施することにより、福知山市のシンボルであり、北近畿で唯一の天守閣があり、明智光秀が築城した「福知山城」を市外に向けて広くPRする。また、イベントを通じて観光客の誘客促進につなげ観光交流人口を増加させる。								
対象 (誰・何を対象に)		観光客及び市民								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		「福知山お城まつり実行委員会」への補助金 【福知山お城まつり】 事業内容: 食の祭典、福知山踊りパレード、光秀行列等 実施日: 4月上旬 土日 実施場所: 広小路通り、御霊神社、福知山城								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	負担金補助及び交付金	千円	3,168	3,168	0	3,168
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	3,168	3,168	0	3,168
B	人件費	千円	480	480	0	240
	総事業費(A+B)	千円	3,648	3,648	0	3,408
財源内訳	国支出金	千円	3,168	0	0	0
	府支出金	千円	0	1,584	0	1,584
	国・府支出金コメント	みらい戦略一括交付金				
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	480	2,064	0	1,824

# 計画事業評価表

計画事業		000432 福知山お城まつり支援事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	光秀行列	目標	1	1	1	1
		実績		1	0	1
		単位コスト		3648		3408
	開催日数	目標	2	2	2	2
		実績		2	0	2
		単位コスト		1824		1704
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	入込客数	目標	100,000	100,000	100,000	100,000
		実績		10,000	0	41,000
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	本市のシンボルである「福知山城」を広くPRし、イベントを通じて本市の個性と魅力を継承・発信し、交流・集客の促進につなげていくことができる事業であるため、市として「福知山お城まつり実行委員会」を支援する必要がある。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	福知山の春を代表するイベントとして定着しており、毎年多くの入込客があり、本市のPRや誘客を図るものとして有効である。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	平成21年度から類似事業であった「城フェスティバル」と統合し、より効果的なイベントとして実施されている。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 福知山市の春を代表するイベントであり、その誘客効果と本市のPR効果は高い。継続して事業を実施
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000433	福知山踊り振興事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興			担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230130	福知山踊り振興事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 福知山踊振興会)							
実施方法		補助金 (補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		市内の各団体に対して、福知山踊りの講師を派遣することにより、市無形民俗文化財であり400年の伝統ある「福知山踊り」の振興と発展及び踊り手の育成を図り、福知山踊りの伝統を後世に伝えていく。							
対象 (誰・何を対象に)		市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		市内の各団体からの要望により福知山踊りの講師を派遣する。							
関連事業 (同一目的事業等)		福知山ドッコイセまつり活性化事業							

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	委託料	千円	399	323	295	266
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	399	323	295	266	
	B	人件費	千円	240	240	360	240
総事業費(A+B)		千円	639	563	655	506	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	156	0	0	
	国・府支出金コメント	みらい戦略一括交付金					
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財コメント							
一般財源		千円	639	407	655	506	

## 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000433 福知山踊り振興事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	派遣回数	目標	回	45	45	45	45
		実績			34	31	28
		単位コスト			16.559	21.129	18.071
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	人	1,500	1,500	1,500	1,500
		実績			1,466	1,312	1,552
単位コスト							
受講者数	目標	人	20,000	20,000	20,000	70,000	
	実績			4,600	677	3,200	
	単位コスト						
入込客数(ドッコイセまつり)	目標	人					
	実績						
	単位コスト						
成果指標名	目標	人					
	実績						
	単位コスト						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向け、福知山踊りの振興と発展、次代への継承のため、市が取り組む必要性は高い。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		講師派遣については、特に保育園・小学校からの要望が多く、伝統文化である「福知山踊り」を次世代へ継承していくために有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		必要最小限の経費の支出としている。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		B 改善(事業の進め方等に改善が必要)			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×			×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
コスト投入の方向性		皆減	縮小	維持	拡大
		「福知山踊り」の子どもから高齢者にいたるまでの幅広い層への浸透が課題。 講師派遣制度について市民へ広くPRするとともに、地域公民館や自治会を通じて福知山踊りを学ぶ機会を設け、地域イベントでの福知山踊りの積極的な活用を図る方法を検討			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000434 NHK大河ドラマ誘致推進事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成23年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款		項		目		
230142	NHK大河ドラマ誘致推進事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者: )							
補助金			( 補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			明智光秀を中心としたNHK大河ドラマを誘致することにより、本市を明智光秀ゆかりの地として全国へ発信し、観光振興と地域経済の活性化を図る。							
対 象 (誰・何を対象に)			観光客及び市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			「NHK大河ドラマ誘致推進協議会」への負担金 【NHK大河ドラマ誘致推進協議会】 構成市町：福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、長岡京市、京丹後市、大山崎町、丹波市、篠山市、若狭町 事業概要：大河ドラマに関連したイベント等の実施、NHKへの要望活動、パンフレットの作成 大河ドラマ誘致先進地視察、署名活動、協議会ホームページによる情報発信							
関連事業 (同一目的事業等)										

事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		負担金補助及び交付金	千円	400	400	400	400
		旅費	千円	170	31	12	0
		需用費	千円	32	2	0	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	30
		小計	千円	602	433	412	430
		B	人件費	千円	1,440	1,440	1,200
総事業費(A+B)	千円	2,042	1,873	1,612	1,390		
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	216	0	0	
	国・府支出金コメント	みらい戦略一括交付金					
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財コメント							
一般財源	千円	2,042	1,657	1,612	1,390		

# 計画事業評価表

計画事業		000434 NHK大河ドラマ誘致推進事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	大河ドラマPRキャンペーン数	目標	回	7	7	5	5
		実績			6	6	5
		単位コスト			312.167	268.667	278.000
	署名箱設置箇所数	目標	箇所	10	10	10	10
		実績			10	10	10
		単位コスト			187.300	161.200	139.000
		目標					
		実績					
	単位コスト						
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
観光入込客	目標	人	839,000	815,000	1,224,630	1,206,900	
	実績			920,189	792,139	856,662	
	署名人数		目標	人	3,000	3,000	20,000
実績		1,723	1,578		17,537		
福知山城入館者数	目標	人	36,500	36,049	36,000	36,000	
	実績			40,762	35,342	35,440	

事項		担当課評価			
担当課評価	<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	関係団体が協働してNHK大河ドラマを誘致することにより、効果的な事業の展開が図れる。 また、明智光秀ゆかりの地としての「福知山市」を全国にPRすることで観光誘客につながるため市として取り組む必要性は高い。			
	<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	NHK大河ドラマの誘致が実現すれば、福知山のPRや情報発信効果は大きく、福知山城、まちなか観光、更には周辺地域への観光客の誘致につながり、経済波及効果は高い。			
	<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	市が単独で行うより、関係団体と連携し事業実施することで、広域的に事業展開ができ、効果的で有効な財源活用ができる。			
	<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>	C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要) 引き続き、各種イベント等において署名活動を積極的に展開し、明智光秀を中心としたNHK大河ドラマの誘致について、市民へ周知し機運の醸成を図っていく。				
成果の方向性	拡充 <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	維持 <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	縮小 <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	休廃止 <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	皆減 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/>	コスト投入の方向性			

# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

<b>計画事業</b>	000435 地域資源活用観光素材 P R 事業									
<b>評価基準年度</b>	平成27年度	<b>事業開始年度</b>	平成21年度			<b>担当部名</b>	地域振興部			
<b>基本理念</b>	43	観光の振興				<b>担当課</b>	観光振興課			
<b>基本方針</b>	01	地域資源を活性化する				<b>新規継続区分</b>	継続事業			
<b>施策の大綱</b>						<b>実施計画区分</b>	実施計画事業			
<b>施策</b>						<b>自由区分3</b>	H28棚卸し(非公開)			
<b>根拠法令</b>	なし									
<b>構成予算事業</b>			<b>会計</b>		<b>款</b>		<b>項</b>		<b>目</b>	
230150	地域資源活用観光素材 P R 事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
<b>実施方法</b>			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
<b>実施方法</b>			直接実施							
<b>実施方法</b>			業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
<b>実施方法</b>			補助金 (補助先: )							
<b>事務事業の意図</b> (どのような状態にしたいか)	地域資源を生かした観光客誘致に取り組み、「福知山らしさ」を市内外にPRする。									
<b>対象</b> (誰・何を対象に)	観光客									
<b>事業内容</b> (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	J R 西日本のディスカバリーウエストハイキング(参加無料、予約不要、ガイド付き)の実施 ツアー名:「光秀ゆかりの福知山城と御霊神社を訪ねて」 実施日:毎週日曜日 保有する観光データや写真をもとにした京阪神への旅行会社等への福知山の売り込み チラシ配送代行サービス 大阪府内330社にチラシ配布									
<b>関連事業</b> (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	報酬	千円	0	213	0	165
	需用費	千円	210	99	0	0
	旅費	千円	123	39	15	0
	負担金補助及び交付金	千円	0	30	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	240	0	220	140
小計	千円	573	381	235	305	
B	人件費	千円	840	840	1,200	840
<b>総事業費(A+B)</b>		千円	1,413	1,221	1,435	1,145
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
地方債・その他特財コメント						
<b>一般財源</b>		千円	1,413	1,221	1,435	1,145

# 計画事業評価表

計画事業		000435 地域資源活用観光素材 P R 事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	ディスカバー ウエストハイ キング実施回 数	目標	回	45	45	45	45
		実績			33	31	19
		単位コスト			37.000	46.290	60.263
	旅行会社・メ ディア等への 提案回数	目標	回	5	5	5	5
		実績			3	4	3
		単位コスト			407.000	358.750	381.667
	イベント等で の P R ( 出店 ) 回数	目標	回	10	10	10	
		実績			7	6	
		単位コスト			174.429	239.167	
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	ディスカバー ウエストハイ キング参加人 数	目標	120	100	100	100	
		実績		120	86	39	
	観光案内 H P アクセス数	目標	120,000	115,000	115,000	115,000	
		実績		119,410	114,813	83,321	
	目標						
	実績						

事項		担当課評価																																				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		ディスカバリーウエストハイキングは、本市への観光客に観光スポットをより魅力的に伝え、地域資源を活性化させるために実施している。 旅行会社やメディア・出版社への売り込みは、福知山市の P R のため必要不可欠である																																				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		旅行会社への売り込みは福知山への旅行が商品化された場合、観光客増に伴う経済波及効果は大きく多方面に好影響をもたらす。																																				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		多様な P R 機会を活用し、効果的で効率的な情報発信に努めたい。																																				
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>x</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>x</td> <td></td> <td></td> <td>x</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>x</td> <td></td> <td>x</td> <td>x</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>x</td> <td>x</td> <td>x</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	x				維持	x			x	縮小	x		x	x	休廃止		x	x	x			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						B 改善(事業の進め方等に改善が必要) ディスカバリーウエストハイキングの「元伊勢コース」についてはより効果的に行うため、平成25年度から大江支所に移管。 市内コースである「光秀ゆかりの福知山城と御霊神社を訪ねて」については、ニーズを見極め、コースや実施時間について常に見直しを行い商品力を維持することが必要。			
成果の方向性	拡充		x																																			
	維持		x			x																																
	縮小		x		x	x																																
	休廃止		x	x	x																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000436	観光振興推進の事務一般管理事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	観光振興課				
基本方針	01	地域資源を活性化する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230125	観光振興推進の事務一般管理事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法		国庫補助事業	府補助事業	市単独事業					
		直接実施							
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
		補助金 (補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		観光振興業務を円滑に執行する。							
対象 (誰・何を対象に)		観光振興課、各事務事業							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		観光振興業務を円滑に行うための必要経費							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	役務費	千円	296	232	259	380
		需用費	千円	191	220	303	355
		旅費	千円	288	216	197	0
		使用料及び賃借料	千円	25	96	27	0
		備品購入費	千円	0	53	0	0
		委託料	千円	0	12	10	17
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	358
	小計	千円	800	829	796	1,110	
	B	人件費	千円	6,480	6,480	9,120	9,360
	総事業費(A+B)	千円	7,280	7,309	9,916	10,470	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	35	0	0	0	
	一般財源	千円	7,245	7,309	9,916	10,470	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000436 観光振興推進の事務一般管理事業					
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
		目標					
		実績					
	単位コスト						
	目標						
	実績						
	単位コスト						
	目標						
	実績						
	単位コスト						
成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	観光入込客	目標	人	839,000	815,000	1,224,630	1,206,900
		実績		920,189	792,139	856,662	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> (市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)		事務事業を執行する上で、また観光関連施設を適切に維持管理するために必要な経費である。			
<b>事業の有効性</b> (上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)		観光関連施設を適切に維持管理することで観光客の満足度を向上することができる。			
<b>事業の効率性</b> (有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)		費用は、必要最小限の経費であるが、今後においても引き続き事務の簡素化や効率化を図り、経費削減に努める。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 今後においても引き続き事務の簡素化や効率化を図り、経費削減に努める。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業		000437	スイーツフェスティバル事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成25年度		担当部名	地域振興部					
基本理念	43	観光の振興			担当課	観光振興課					
基本方針	01	地域資源を活性化する			新規継続区分	継続事業					
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業					
施策					自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	スイーツフェスティバル事業補助金交付要綱										
構成予算事業			会計	款	項	目					
230165	スイーツフェスティバル事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業						
	直接実施										
	業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者 : )										
	補助金 ( 補助先 : スイーツフェスティバル実行委員会 )										
事務事業の意図	( どのような状態にしたいか ) 人口当たりのスイーツ店の数が近隣市町と比較して多いという、まちの特徴を生かしてスイーツ観光を促進する。										
対象	( 誰・何を対象に ) 菓子関連事業者、観光客										
事業内容	( 手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください ) 「スイーツフェスティバル実行委員会」への補助金 【スイーツフェスティバル】 事業内容：丹波福知山スイーツフェスティバル（市内外のスイーツ店によるスイーツの販売） スイーツマップの作成など 実施場所：福知山市厚生会館										
関連事業	( 同一目的事業等 )										
コスト	A	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		負担金補助及び交付金	千円	1,200	1,200	900	1,800				
		報酬	千円	0	0	0	0				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
		賃金	千円	0	0	0	0				
		報償費	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0				
		小計	千円	1,200	1,200	900	1,800				
		人件費	千円	3,840	3,840	2,400	2,040				
		総事業費(A+B)	千円	5,040	5,040	3,300	3,840				
財源内訳	B	国支出金	千円	1,200	1,200	0	0				
		府支出金	千円	0	0	450	0				
		国・府支出金コメント	地方創生先行型交付金								
		地方債	千円	0	0	0	0				
		その他特財	千円	0	0	0	0				
		地方債・その他特財コメント									
一般財源	千円	3,840	3,840	2,850	3,840						

# 計画事業評価表

計画事業		000437 スイーツフェスティバル事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	開催日数	目標	件	1	1	1	1
		実績			1	1	1
		単位コスト			5040	3300	3840
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
フェスティバル来場者数	目標	人	4,000	4,000	3,000	3,000	
	実績			4,955	4,000	3,000	
出店者数	目標	店		40	35	30	
	実績				38	29	
	目標						
	実績						

事項		担当課評価																																				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		「お城とスイーツのまち福知山」として福知山市をPRする中心的事業であり、観光誘客の促進に効果があるため、市として「スイーツフェスティバル実行委員会」を支援する必要がある。 また、アンケートでも継続して開催して欲しいとの要望が多数ある。																																				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		初開催の平成25年度以降、3,000人～5,000人の来場者があり、本市のPRや誘客を図るものとして有効である。 今後、来場者の増加や市内観光と組み合わせることで、さらに経済波及効果が見込まれる。																																				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		スイーツ店の出店料について、平成26年に2,000円(市外は3,000円)増額し、収入の確保を図った。																																				
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×		○		維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						B 改善(事業の進め方等に改善が必要) イベント会場だけでなく、周辺エリアへの波及を促す仕掛けが必要。			
成果の方向性	拡充		×		○																																	
	維持		×			×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000438 友好都市交流事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成25年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230166	友好都市交流事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
		直接実施								
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		観光友好都市の静岡県小山町と民間交流を促進し、将来にわたる絆を深める。								
対象 (誰・何を対象に)		市民								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		「夏休み富士山チャレンジ自然体験」の実施 事業内容：富士登山と小山町との交流 参加対象：市内の小学6年生と中学1、2年生 実施日：夏休み期間中 参加者数：約30人								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	委託料	千円	0	496	453	0
	旅費	千円	43	50	18	0
	需用費	千円	16	18	9	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	556	0	59	397
	小計	千円	615	564	539	397
B	人件費	千円	720	720	960	720
総事業費(A+B)		千円	1,335	1,284	1,499	1,117
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 コメント	千円	150	108	132	116
地方債・その他特財 コメント	参加者負担金					
一般財源	千円	1,185	1,176	1,367	1,001	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000438 友好都市交流事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	実施回数	目標	回	1	1	1	1
		実績			1	1	1
		単位コスト			1284	1499	1117
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	参加人数	目標	人	30	35	35	35
実績				27	33	29	
目標							
実績							
目標							
実績							

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		平成24年に提携した観光友好都市 静岡県小山町との交流を今後も継承し、将来にわたる絆を深めるために必要である。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		市民が交流することにより、両市町の親交を更に深めることができる。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		効率よく有効に事業が実施できていることに加えて、小山町にも積極的に協力をいただいている。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 行政間のみでの交流にとどまらず、市民町民間の交流が行われることで、小山町との友好の絆を深めている。 平成28年度以降は、別途小山町の子ども達を本市へ招待するイベントを企画(大江支所)			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性					

# 計画事業評価表

計画事業	000440	海の京都推進事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成25年度	担当部名	地域振興部					
基本理念	43	観光の振興		担当課	観光振興課					
基本方針	01	地域資源を活性化する		新規継続区分	継続事業					
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業					
施策				自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款	項	目				
230340	海の京都推進事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業					
	直接実施									
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )									
	補助金 (補助先: 海の京都観光推進協議会)									
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	「海の京都」をキーワードとした、統一コンセプトに基づく観光プロモーションをはじめ、観光客誘客のためのマーケティングや観光企画づくりなどにより、府北部地域を京都市観光と並び立つ質の高い観光圏の形成を目指す。									
対象 (誰・何を対象に)	観光客									
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	「海の京都観光推進協議会」への負担金 【海の京都観光推進協議会】 構成市町：京都府、京都府北部7市町及び関係団体 事業内容：観光プロモーション事業、観光地域ブランド化事業、周遊型滞在型観光地域創造事業、観光圏形成事業等									
関連事業 (同一目的事業等)										

事業計画額	コスト		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
		A	負担金補助及び交付金	千円	4,082	4,214	3,000	3,000	
			報酬	千円	0	0	0	0	
			給料	千円	0	0	0	0	
			職員手当等	千円	0	0	0	0	
			共済費	千円	0	0	0	0	
			災害補償費	千円	0	0	0	0	
			恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0	
			賃金	千円	0	0	0	0	
			報償費	千円	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	
			小計	千円	4,082	4,214	3,000	3,000	
			B	人件費	千円	1,680	1,680	2,160	1,200
			総事業費(A+B)	千円	5,762	5,894	5,160	4,200	
財源内訳		国支出金	千円	0	4,214	0	0		
		府支出金	千円	0	0	0	0		
		国・府支出金コメント	地方創生先行型交付金						
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他特財	千円	0	0	0	0		
	地方債・その他特財コメント								
	一般財源	千円	5,762	1,680	5,160	4,200			

# 計画事業評価表

計画事業		海の京都推進事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	福知山実践会議開催数	目標		10	10	
		実績		5	10	
		単位コスト		1178.8	516.0	
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	観光入込客	目標	839,000	815,000	1,224,630	
		実績		920,189	792,100	
	宿泊者数	目標	160,400	154,500	180,000	
		実績		178,887	178,276	
		目標				
		実績				

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	京都府北部全体で誘客に取り組み、圏域内での滞在型観光を促進するため、市として協議会に加入する必要性は高い。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	観光地相互間の連携によって観光圏を形成し、観光圏における魅力を増大させることにより、誘客を促進し、地域活性化に寄与することができる。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	「海の京都」をキーワードとした統一的なテーマ・コンセプトによる観光プロモーションをはじめ、観光客誘客のためのマーケティングや観光企画づくりなど広域的観光事業が戦略的に展開されている。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>	A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 平成26年3月に策定した『海の京都福知山市マスタープラン「お城とスイーツを巡るまちなか観光」』に基づき、北部5市2町と連携し広域的な観光PRを行なっていく必要がある。																																	
<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000863	国際観光推進事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成26年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	新規事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230167	国際観光推進事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
実施方法		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		外国人観光客の受入体制を整備する								
対象 (誰・何を対象に)		一般市民・外国人観光客・市内飲食店								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		外国語講座 対象：一般市民・観光ガイド 回数：4回 外国語メニュー作成支援 対象：市内飲食店								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	需用費	千円	357	184	1,767	0
	報償費	千円	76	91	196	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	40	0	8	0
	小計	千円	537	275	1,971	0
B	人件費	千円	840	840	1,200	0
総事業費(A+B)		千円	1,377	1,115	3,171	0
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	1,229	0
地方債・その他特財 コメント						
一般財源		千円	1,377	1,115	1,942	0

# 計画事業評価表

計画事業		000863 国際観光推進事業					
事業実績と成果	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	外国語講座回数	目標	回	4	4	3	
		実績			4	4	
		単位コスト			68.750	492.750	
	外国語講座参加者	目標	人	60	60	60	
		実績			50	61	
		単位コスト			5.500	32.311	
	外国語パンフレット作成部数	目標	部	10,000	10,000	10,000	
		実績			20,000	7,000	
		単位コスト			0.0558	0.453	
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
外国語メニュー作成店舗数	目標	店	5	5	5		
	実績			3	3		
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	本国を訪れる外国人観光客が急増するなか、外国人観光客の受入体制を整備することは本市観光の振興に必要。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	外国人観光客の増加及び満足度向上を図ることで、市内での消費額増加につなげる。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	事業の波及効果が市全体に及ぶため、市主体で取り組むことは妥当性がある。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>	C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要) 外国人観光客の増加・多様化に対応するための新たな取り組みを要検討。 ・サインの多言語化 ・フリーWiFi ・英語以外の外国語ガイド講座 ・外国語版市街地図作成 など																																	
<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×			○	維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						
成果の方向性		拡充	×			○																												
		維持	×			×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000975	タウン誌情報掲載事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	01	地域資源を活性化する				新規継続区分	新規事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230102	タウン誌情報掲載事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
		直接実施								
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		全国で発行されるタウン情報誌に福知山市の情報を掲載することで本市への誘客を促進する								
対象 (誰・何を対象に)		タウン誌購読者								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		全国で発行されるタウン情報誌に福知山市の「お城とスイーツ」、「まちあるきマップ」などを掲載								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	役務費	千円	0	1,922	0	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	A 災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	0	1,922	0	0
B	人件費	千円	0	960	0	0
	総事業費(A+B)	千円	0	2,882	0	0
財源内訳	国支出金	千円	0	1,922	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント	地方創生先行型交付金				
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	0	960	0	0

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000975 タウン誌情報掲載事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	観光入込客	目標	人	839,000	815,000	1,224,630	1,206,900
		実績			920,189	792,139	856,662
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					

事項	担当課評価																																
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	本市のPRフレーズである「お城とスイーツのまち」を全国に発信し、本市に興味を持ってもらい誘客につなげることが必要。																																
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	比較的スイーツに興味をもった方が多い女性を読者層に持つタウン誌に「お城とスイーツのまち」をテーマにした記事を掲載することで効果的なPRが可能。																																
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	PRする対象を絞り込んだ効率の良いプロモーションが実施できた。																																
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止	○	×	×	×		○	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						D 縮小・廃止(実施期間の終了または休廃止の検討が必要) 平成27年度のみ事業 今後については、事業効果を踏まえて検討
成果の方向性		拡充	×																														
		維持	×			×																											
		縮小	×		×	×																											
		休廃止	○	×	×	×																											
		○	縮小	維持	拡大																												
コスト投入の方向性																																	

# 計画事業評価表

<b>計画事業</b>	000976	福知山踊振興会35周年記念支援事業								
<b>評価基準年度</b>	平成27年度	<b>事業開始年度</b>	平成27年度			<b>担当部名</b>	地域振興部			
<b>基本理念</b>	43	観光の振興				<b>担当課</b>	観光振興課			
<b>基本方針</b>	01	地域資源を活性化する				<b>新規継続区分</b>	新規事業			
<b>施策の大綱</b>						<b>実施計画区分</b>	実施計画事業			
<b>施策</b>						<b>自由区分3</b>	棚卸し未実施			
<b>根拠法令</b>	福知山踊振興会35周年事業補助金交付要綱									
<b>構成予算事業</b>			<b>会計</b>		<b>款</b>		<b>項</b>		<b>目</b>	
230112	福知山踊振興会 3 5 周年記念支援事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
<b>実施方法</b>		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
		直接実施								
		業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者 : )								
		補助金 ( 補助先 : 福知山踊振興会 )								
<b>事務事業の意図</b> (どのような状態にしたいか)		市の無形民俗文化財に指定されている「福知山音頭と踊り」を、歴史を記録として残し次世代につなぐ								
<b>対象</b> (誰・何を対象に)		福知山踊振興会								
<b>事業内容</b> (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		福知山踊振興会が実施する35周年記念事業(記念誌発行)に対して補助金を交付する								
<b>関連事業</b> (同一目的事業等)										

コスト		<b>単位</b>	<b>平成28年度</b>	<b>平成27年度</b>	<b>平成26年度</b>	<b>平成25年度</b>	
	A	負担金補助及び交付金	千円	0	190	0	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	
	小計	千円	0	190	0	0	
B	人件費	千円	0	240	0	0	
	総事業費(A+B)	千円	0	430	0	0	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	95	0	0
		国・府支出金コメント	みらい戦略一括交付金				
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント						
	一般財源	千円	0	335	0	0	

# 計画事業評価表

計画事業		000976 福知山踊振興会35周年記念支援事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	入込客数(ドッコイセまつり)	目標	人	20,000	20,000	70,000	
		実績		4,600	677	3,200	
	目標						
		実績					
	目標						
		実績					

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		本市の夏の風物詩であり市指定無形民俗文化財である「福知山音頭と踊り」を次世代に継承するために必要。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		記念誌として後年に記録を残すことができた			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		民間の保存会が行う事業を支援するもので必要最低限の経費			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 引き続き、5年毎の目処で実施される福知山踊振興会の事業を支援する。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					

# 計画事業評価表

計画事業	000977	海の京都博開催事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度	担当部名	地域振興部					
基本理念	43	観光の振興			担当課	観光振興課				
基本方針	01	地域資源を活性化する			新規継続区分	新規事業				
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業				
施策					自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230114	海の京都博開催事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業					
	直接実施									
	業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者: )									
	補助金 ( 補助先: 海の京都観光推進協議会 )									
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	平成27年7月から10月にかけて京都北部5市2町の「海の京都観光圏」を会場に「海の京都博」を開催し、誘客促進を図るとともに、自立的・継続的な地域づくりにつなげる。									
対象 (誰・何を対象に)	観光客及び市民									
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	「海の京都博」の実施に要する負担金を「海の京都観光推進協議会」に対し支出する。									
関連事業 (同一目的事業等)										

事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
		負担金補助及び交付金	千円	0	3,000	0	0	
		報酬	千円	0	0	0	0	
		給料	千円	0	0	0	0	
		職員手当等	千円	0	0	0	0	
		共済費	千円	0	0	0	0	
		災害補償費	千円	0	0	0	0	
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0	
		賃金	千円	0	0	0	0	
		報償費	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	
		小計	千円	0	3,000	0	0	
		B	人件費	千円	0	1,080	0	0
		総事業費(A+B)	千円	0	4,080	0	0	
財源内訳	国支出金	千円	0	3,000	0	0		
	府支出金	千円	0	0	0	0		
	国・府支出金コメント	地方創生先行型交付金						
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他特財	千円	0	0	0	0		
地方債・その他特財コメント								
一般財源	千円	0	1,080	0	0			

## 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		海の京都博開催事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	目標					
	実績					
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	スイーツフェスティバル来場者数	目標	4,000	4,000	3,000	3,000
		実績		4,955	4,000	3,000
	観光入込客	目標	839,000	815,000	1,224,630	1,206,900
		実績		920,189	792,139	856,662
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	「海の京都観光圏」の知名度を全国レベルに拡大し、多くの観光客を当地域に誘客することで地域の活性化を図るために必要。																																
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	基礎自治体レベルの取組みでは、予算面・人材面での制限が多いため、関係自治体が連携しての観光プロモーションが必要。																																
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	「海の京都観光圏」として各自治体が行うイベントを一括してPRすることができた。																																
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>皆減</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×	皆減	○	×	×	×	コスト投入の方向性						D 縮小・廃止(実施期間の終了または休廃止の検討が必要) 平成27年度のみ 今後の取り組みについては、関係自治体等で協議。
成果の方向性		拡充	×																														
		維持	×			×																											
		縮小	×		×	×																											
		休廃止		×	×	×																											
	皆減	○	×	×	×																												
コスト投入の方向性																																	



# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000428 観光案内所一般管理事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成21年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230250	観光案内所一般管理事業		01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法			直接実施							
実施方法			業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法			補助金 (補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			観光案内所を設置することで観光客の快適な旅のサポートを行い、観光客の満足度を高める。							
対象 (誰・何を対象に)			観光客							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			観光案内所兼観光PRコーナーの維持管理経費							
関連事業 (同一目的事業等)										

コスト	A	負担金補助及び交付金	千円	492	472	491	494
		使用料及び賃借料	千円	404	403	403	0
		委託料	千円	51	51	51	49
		需用費	千円	22	21	19	21
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	392
小計	千円	969	947	964	956		
B	人件費	千円	480	480	360	60	
総事業費(A+B)		千円	1,449	1,427	1,324	1,016	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	42	44	0	
地方債・その他特財コメント	施設使用電気料						
一般財源	千円	1,449	1,385	1,280	1,016		

# 計画事業評価表

計画事業		000428 観光案内所一般管理事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	観光案内所開所日数	目標	日	359	359	359	359
		実績			360	359	359
		単位コスト			3.964	3.689	2.830
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	観光案内所利用者数（来訪者・電話案内）	目標	人	8,000	18,000	18,000	18,000
実績				11,927	11,683	12,586	
目標							
実績							
目標							
実績							

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>（市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から）</small>		福知山を訪れた観光客に観光情報や必要な情報を提供することで快適な旅のサポートをする拠点施設として必要である。			
<b>事業の有効性</b> <small>（上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から）</small>		多くの観光客の玄関口である、福知山駅北口にある観光案内所は、市内の観光案内や自転車のレンタルを行うことで、観光客の利便性の向上が図られる。			
<b>事業の効率性</b> <small>（有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から）</small>		費用は、警備料金、電気使用料等の必要最小限の経費である。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価</b> （今後の事業の方向性、課題等）			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 現状維持が妥当。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000426	観光団体負担金事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興			担当課	観光振興課			
基本方針	05	観光資源のネットワークを強化する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計		款		項		目
230132	観光団体負担金事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: 北近畿広域観光連盟 他2団体 )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山開発協議会の会員として、広域連携を生かした観光振興を図る							
対象 (誰・何を対象に)		観光客							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		加入する観光団体等への負担金 北近畿広域観光連盟 構成団体：丹波、丹後、但馬、若狭地方の関係団体 事業内容：観光情報誌の発行、ホームページ、観光キャラバン、旅行会社への販売促進等 公益社団法人京都府観光連盟 構成団体：府内市町村、観光協会、その他関連団体等 事業内容：京都駅総合案内所での情報発信、ホームページ、物産展・観光展等 大江山観光開発協議会 構成団体：福知山市、宮津市、与謝野町、議会、商工会議所、商工会、観光協会等 事業内容：大江山一斉登山、大江山写真コンテストの実施等							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	負担金補助及び交付金	千円	1,030	966	1,023	1,024
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	1,030	966	1,023	1,024
	B 人件費	千円	1,200	1,200	840	600
	総事業費(A+B)	千円	2,230	2,166	1,863	1,624
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	2,230	2,166	1,863	1,624



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000427 観光ポスター・リーフレット作成事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興				担当課	観光振興課			
基本方針	06	観光情報の発信力を高める				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	H28棚卸し(非公開)			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230139	観光ポスター・リーフレット作成事業	01	一般会計	07	商工費	01	商工費	03	観光費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
実施方法		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		福知山市内の観光施設等を紹介した観光ガイドブックやパンフレットを作成・配布することで本市の観光スポットをPRする。								
対象 (誰・何を対象に)		観光客								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		観光ガイドマップの作成								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	需用費	千円	476	724	207	299
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	50	0
	その他	千円	0	0	0	0
小計	千円	476	724	257	299	
B	人件費	千円	480	480	600	600
総事業費(A+B)		千円	956	1,204	857	899
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	361	0	0
	国・府支出金コメント	森の京都市町村支援事業				
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	26	24	25
地方債・その他特財コメント	観光テレホンカード・福知山十景絵はがき					
一般財源	千円	956	817	833	874	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000427 観光ポスター・リーフレット作成事業					
事業実績と成果	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	ガイドマップ作成部数	目標	部	50,000	50,000	50,000	50,000
		実績			50,000	0	50,000
		単位コスト			0.024		0.018
	パンフレット作成部数	目標	部	20,000	20,000	0	
		実績			20,000	10,000	
		単位コスト			0.0602	0.0857	
	まちあるきマップ作成部数	目標	部	10,000	10,000	10,000	
		実績			8,000	10,000	
		単位コスト			0.151	0.0857	
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
パンフレット配布部数	目標	部	50,000	50,000	50,000	50,000	
	実績			80,000	40,000	40,000	
観光入込数	目標	人	839,000	815,000	1,224,630	1,206,900	
	実績			920,189	792,139	856,662	
まちあるきマップ配布部数	目標	枚	10,000	10,000	10,000		
	実績			6,000	10,000		

事項		担当課評価	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		観光客に、福知山の観光情報を提供する手段として必要である。	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		観光情報の提供手段としては、インターネットやスマートフォンなどの活用も考えられるが、観光パンフレットについても、観光案内所や観光キャンペーン、各種イベント等で配布し、活用している。また、観光客のニーズも高い。今後についても、多様に化する観光客のニーズに対応したパンフレット作成が必要。	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		低コストで実施している。今後は、パンフレットへ広告を掲載し、広告料収入を得ることについても検討する。	
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		<b>B 改善(事業の進め方等に改善が必要)</b> 多様化する観光ニーズに対応するため、対象毎に複数のパンフレット・マップを使い分ける必要がある また、配架先の開拓・強化が必要。	
成果の方向性	拡充	×	○
	維持	×	×
	縮小	×	×
	休廃止		×
皆減 縮小 <b>維持</b> 拡大 コスト投入の方向性			